

令和3年10月20日

ご利用者、ご家族様

南山城村社会福祉協議会
会長 高本昌平

新型コロナウイルス、インフルエンザへの対応について（お願い）

日に日に風が冷たくなってきましたが、体調を崩さないようにしながら、秋の楽しみを見つけられる日常を過ごしていきたいと願うばかりです。日頃は介護、福祉事業にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、日常を脅かしているコロナウイルスですが、感染者が減少傾向ということで、京都府への緊急事態宣言も解除となりました。しかし、これから終息していくという見通しの中ではなく、ワクチン接種も進んだので、個人個人が気をつけながら、経済を回していきましょうというところが大きく、ここで気を緩めず、本会でも今までどおりの感染対策を継続して徹底しております。

また、毎年秋から冬にかけてはインフルエンザの流行シーズンです。インフルエンザは急な高熱、関節の痛み、全身倦怠感などの全身症状と同時あるいはやや遅れて鼻汁や咽頭痛などの典型的な症状が現れやすく、高齢者の方は症状が出にくい上、重症化しやすいため注意が必要です。村内でもワクチン接種も始まっていますが、日常的な手洗い、うがい、マスクの着用などコロナ同様の感染予防やかかりつけ医への早めの相談、受診など、ご家庭においてもよろしくお願い致します。